

## 第2回元町山手地区再整備基本構想・基本計画検討委員会における主な意見

検討委員会での主な意見	意見を踏まえた対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>計画エリアにとらわれずに、魅力向上に繋がりそうなものを地域資源と捉えるべき</li> </ul>	県庁周辺地域の概要に反映
<ul style="list-style-type: none"> <li>元町駅から北に向かうルートについて、スムーズな導線作りに考慮</li> <li>県庁舎の配置案の検討に移る前に、地域全体としての目指すべき方向性、全体構想図のような空間的なイメージを追加</li> <li>元町らしさを意識しながら、神戸市の三宮再整備やウォーターフロントの開発を踏まえ、県庁周辺地域が担うべき役割を明確にし、特色を出していくべき</li> </ul>	再整備の方向性に反映
<ul style="list-style-type: none"> <li>県庁舎の表現を、司令塔ではなく、ひょうご五国において、県民局など県政のネットワークの中核的な拠点という位置づけに修正</li> <li>行政サービスの提供という県の本来業務とのバランスを意識しながら、県行政のあり方や慎ましくて品のあるデザインを表現</li> <li>県庁舎再整備の基本的な考え方について、県民会館同様、「再整備の留意事項」を記載</li> <li>地下鉄との導線における考え方を記載</li> </ul>	県庁舎再整備の基本的な考え方に反映
<ul style="list-style-type: none"> <li>県民会館の基本的な考え方について、都市デザイン、空間デザインの方向性を示す表現を柱立てして追加</li> </ul>	県民会館再整備の基本的な考え方に反映
<ul style="list-style-type: none"> <li>県公館、栄光教会等の県庁周辺地域のシンボリックなゾーンに対するリスペクトを基本構想で表現</li> <li>道路の付け替えなど敷地の概念を超えた整備のあり方の検討</li> <li>公共施設、歩道等公共空間の賑わいづくりとしての活用に加え、施設の低層部などをセミパブリックな空間にして民間の呼び水とするなど、地域への貢献の検討</li> </ul>	にぎわい交流ゾーン整備の基本的な考え方に反映
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域でのエリアマネジメントのあり方を追記</li> </ul>	基本的な考え方に反映
<ul style="list-style-type: none"> <li>自動車、歩行者の交通量については、朝夕のラッシュなど時間変動する様子を分析</li> </ul>	基本計画策定時に検討